

定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定書

旭川市（以下「甲」という。）と上川町（以下「乙」という。）は、定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定を次のとおり締結する。

別表第1エの表広域観光のネットワーク化の項の前に次のように加える。

| | | |
|---------------------------------|-------|--|
| 就業マッチング促進事業 | 取組の内容 | 圏域における産業の担い手不足の解消を図るため、旭川圏トライアルワーク推進協議会と連携し、圏域の求職者及び企業に対し、実践的な就労体験を通じたマッチング機会を提供するとともに、高校生等に対し、地元企業の魅力を伝えるインターンシップ体験やその事前及び事後の学習の支援を行う。 |
| | 甲の役割 | 旭川圏トライアルワーク推進協議会の運営について中心的な役割を担うほか、関係機関との連絡調整を行うとともに、就業マッチング促進事業を企画する。 甲の区域内の企業及び住民に対し、当該事業に関する情報を提供する。 |
| | 乙の役割 | 旭川圏トライアルワーク推進協議会にオブザーバーとして参加する。 乙の区域内の企業及び住民に対し、当該事業に関する情報を提供する。 |
| eスポーツ拠点の整備による先端技術人材の育成と地域経済の活性化 | 取組の内容 | 圏域におけるICT人材の確保や地域経済の活性化を図るため、甲の中心市街地において、eスポーツ拠点、プログラミング的思考体験拠点及びICT関連推進拠点が一つの施設に集合するICTパークを設置、運営し、圏域の若者をICTに対する関心の高い人材として育成するとともに、eスポーツをきっかけとして若者が集い、新たな賑わいを創出することによる圏域全体の魅力の向上や、観光客の誘致を図る。 |
| | 甲の役割 | 本事業に係る協議会の運営について中心的な役割を担うほか、関係機関との連絡調整を行うとともに、ICTパークを活用した事業を企画する。 甲の区域内の住民、観光客等に対し、ICTパークに関する情報を提供するとともに、圏域の観光に関する情報の集約及び発信を行う。 |
| | 乙の役割 | 乙の区域内の住民、観光客等に対し、ICTパークに関する情報を提供するとともに、乙の区域における観光に関する情報を甲に提供する。 |

別表第2中イの表をウの表とし、アの表をイの表とし、同表の前に次のように加える。

ア 地域公共交通

| | | |
|----------------|-------|--|
| 地域公共交通確保維持改善事業 | 取組の内容 | 圏域内の公共交通の充実を図るため、隣接市町間を結ぶ路線バス等の公共交通について広域による会議を設置し、調査、検討及び調整を行う。 |
|----------------|-------|--|

| | |
|------|---|
| | 公共交通の確保・維持に向け、利用実態調査、利用者意見の収集、利用促進等に取り組む。 国や北海道と広域的な観点から連携を図るとともに、民間交通事業者等との調整について共同で取り組む。 |
| 甲の役割 | 路線バス等の公共交通を確保するための会議を運営し、公共交通の確保・維持に必要な取組を行う。 |
| 乙の役割 | 路線バス等の公共交通を確保するための会議に参加し、公共交通の確保・維持に必要な取組を行う。 |

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲及び乙が記名押印の上、各自その1通を保有する。

令和2年12月25日

旭川市6条通9丁目46番地

甲 旭川市

旭川市長 西川将人



上川郡上川町南町180番地

乙 上川町

上川町長 佐藤芳治

